

# 新春を迎えて

## —— 各会派の抱負 ——

議会運営委員会を構成する会派の新年の抱負を掲載しています。各会派の構成については、最終面をご覧ください。

### 政策実現で

#### 練馬区政をさらに前へ

練馬区議会自由民主党（17人）

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
本年が区民の皆様にとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます。また日頃から練馬区議会自由民主党に対し温かなお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。早いもので、新型コロナウイルス感染症の出現から3年が経過しようとしています。練馬区では、ワクチン接種体制練馬モデルの確立をはじめ、医師会等と連携した自宅療養環境の整備、医療・酸素提供ステーションの開設等、先駆的な政策を矢継ぎ早に実行してきました。またそうした感染症対策と併行して、保育所待機児童ゼロを2年連続で達成、高齢者の特別養護老人ホームの整備数は都内で一番となる等、様々な分野で区政を前へ進めてまいりました。特に、我々練馬区議会自由民主党が最も力を入れて取り組んできた医療環境の整備に関しては、昨年8月に慈誠会練馬高野台病院の開院、10月に練馬光が丘病院の移転改築が無事に完了し、区内病床数の増床を着実に進めています。あわせて、順天堂練馬病院で実施されていた三次救急医療の試行が昨年末完了し、今年度内には救命救急センターを開設できる見込みとなりました。区民の皆様の安全・安心に向け、これからも医療環境の充実に力を入れて取り組んでまいります。

本年は4月に名誉区民、牧野富太郎博士をモデルとしたNHK連続テレビ小説「らんまん」がスタート、夏にはハリ・ポッタースタジオツアー東京のオープン、秋には全国都市農業フェスティバルの開催等、練馬区に大きな期待が寄せられる一年となります。昨年から続く、物価高騰の影響も深刻さを増しています。この間、自民党の提案で実現したプレミアム付商品券の発行やキャッシュレス決済ポイント還元事業等、家計と事業者の双方を支援する政策を引き続き提案してまいります。

我々練馬区議会自由民主党は、責任ある区議会第一会派として、本年も政策実現を通じて区政をさらに前へと進めてまいります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



### 住みやすさNo.1の練馬へ！

練馬区議会公明党（11人）

新春を寿ぎ、謹んでご挨拶申し上げます。  
皆様には、日頃より公明党をご支援いただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、3年ぶりに練馬区の二大イベントである「照姫まつり」「練馬まつり」が開催され、区は感染対策を徹底しながら、ウィズコロナの日常へと向かいつつあります。区内医療は、昨年8月に練馬高野台病院、10月に練馬光が丘病院が開院し、地域医療も大きく進展しました。

一方、区民生活は、ウクライナ情勢等によるエネルギー高や急激な物価高騰により、厳しさを増しております。練馬区議会公明党は、30%のプレミアム付商品券発行やPayPayを利用した20%キャッシュレス還元事業の実施を求めるとともに、子育て世帯・ひとり親家庭・住民税非課税世帯への早急な給付金の支給を推進しました。

今後も引き続き、区民の命と暮らしを守り、住みやすさNo.1の練馬を目指してまいります。

本年は、練馬城址公園の一部開園や、ハリ・ポッタースタジオツアー東京のオープン、牧野富太郎博士がモデルのNHK朝の連続ドラマが放映されます。区内経済活性化と練馬区をアピールできる機会として取り組んでまいります。

本年も公明党への力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 物価高騰に対し

#### 真に必要な支援を！

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党（6人）

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
いまだ新型コロナウイルス感染症が収束しない中、ロシアによるウクライナ侵攻や過度な円安進行の影響を受け、物価高騰に歯止めがかからない状況が続いています。区においても区民生活や経済活動が多大な影響を受けています。

我が会派は、これまで困窮世帯に向けた練馬区生活支援臨時給付金をはじめ、区民の生命財産を守る施策を区に求め、実現してまいりました。これからもウィズコロナを見据えた対策と並行して、物価高騰支援とし、必要な方へ必要な支援が行き届く戦略的な施策を掲げ、区民に寄り添い「区民目線」で課題に取り組み、かつ、将来へ持続可能な区政運営に努めてまいります。

### 皆が安心して暮らせる平和な練馬を

インクルーシブな練馬をめざす会（5人）

昨年はロシアのウクライナ侵攻で、あらためて武力のない平和な社会を築くことと、命の大切さを実感しました。これからも非核都市宣言をしている練馬から、武力ではなく対話による平和を発信していきます。

収束しないコロナ禍とともに加速する社会の不安定な経済状況は、非正規労働者や女性、子ども、高齢者、外国人を始め多くの人がさらに弱い立場へと追い込まれています。そして地球規模の気候危機は待ったなしです。

私たち5人は豊かな自然環境の中で、お互いを認め合い、誰もが安心して暮らせる練馬をめざして力を尽くします。

### 毎日の生活によりそう区政の実現へ

日本共産党練馬区議団（5人）

昨年はコロナ禍と物価高が襲うなか、私たちは住民要求を区政に届け、補聴器助成の新設や子ども医療費の充実、病床増等区政を動かしてきました。

私たちが実施した区民アンケートでは、家賃補助や給食費無償化、国保・介護保険料の引下げ等とともに、業者からは燃料支援やインボイス中止等の声が寄せられました。同時に冷暖房や食事を切り詰める区民の方々が、今も大勢フードバンクに来ている実態があります。

私たちは引き続き区政に区民の声を上げ、区民の生活を守るために今年も全力を尽くします。

### 区民の生活が第一。区政の前進を！

練馬区議会立憲民主党（4人）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
沢村信太郎「本年も、子育て・教育・高齢者施策に取り組みます。」

白石けい子「子ども、高齢者、事業者の声を届けます。」

富田けんじ「今年も、区民の皆様に、一番身近な政治を。」

渡辺てる子「政治は生活です。当事者の声を練馬区政に！」

本年も引き続き練馬区議会立憲民主党に対し、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。